

## 岐阜県福祉サービス第三者評価事業評価結果表

### ①第三者評価機関名

社会福祉法人 岐阜県社会福祉協議会

### ②事業者情報

名 称： 城ヶ丘こども園	種別： 保育所
代表者氏名： 戸松 美和子（園長）	定員（利用人数）： 180 名
所 在 地： 恵那市大井町848-1	TEL 0573-25-2639

### ③総 評

#### ◇特に評価の高い点

江戸日本橋より数えて46番目の宿場で、当時9番目に盛況だった大井宿本陣に隣接する城ヶ丘こども園は、150名を超える園児たちの次世代の息吹を感じるこども園である。

恵那市の中心部であるが、環境に恵まれ近隣の方達に花や野菜、小動物を見せてもらい触れ合う機会が毎日のようにある。散歩や行事等で見つけてきた草花を保育室に飾り、図鑑で調べる等、物的環境に恵まれている。図書館の先生による読み聞かせやALT活動を毎月実施してもらうなど人的環境にも恵まれている。

理念に「自然・地域」「生きる力の基礎」「個の尊重・豊かな心・人とのつながり」「家庭の支援」を柱として明文化されている。また、理念や基本方針は、保育課程や指導計画等で明示されており、職員へは職員会や施設内研修で周知されている。

「保育日誌」で保護者意見を積極的に把握している。意見箱の設置とともに、今年度から苦情に適切に対応するため「苦情申し出窓口」を設置して利用者にも周知しており、利用者から意見が寄せられた場合にも、迅速に対応できる体制にあることが伺われる。

アレルギー疾患や慢性疾患等をもつ園児への対応として、必ず主治医による診断書を提出してもらったうえで、保護者、担任、調理師、看護師、施設長が面談を行い、除去食等を提供している。また、全職員に一覧表で表示し、職員会で確認する等のいろいろな方法により、安全を重視した個別対応ができるようにしている。

0歳児から5歳児までの異年齢の交流も含めて人と人との関わりの中で育つ子どもの心、自分や友だちの大切さ（命・からだ・気持ち）に気づけるようになってほしいという思いを持って活動を計画されている。特に今年度は週1日以上異年齢活動の日を設けられ、小さい子に優しくしたり大きい子に憧れ真似てみようとする姿や言葉への興味にも繋げられるよう取り組まれている。

訪問調査時には、職員だけでなく、園児からの自然な挨拶が行われており、とても雰囲気の良いこども園であった。

◇改善を求められる点

今回の保護者アンケート結果によると、理念や基本方針、事業計画についての保護者の理解が十分ではなかったと見受けられた。保護者への周知や説明の方法について検討されたい。

保育室の環境としての色彩や音、家具や遊具の素材・配置等に工夫し、園児自らが自由に遊びに取り組めるようなアイデアを生かした部屋飾りを検討されたい。

園児が遊びの中で自分自身の興味・関心に応じて自由に歌ったり踊ったり、楽器を触って楽しめるような工夫の見直しをされたい。

④第三者評価結果に対する事業者のコメント

今回2度目の第三者評価を受審するにあたり、以前受審した3回の継続評価の際の課題や改善点を再度意識し取り組むことができました。園経営や保育内容の見直しとともに職員自身の振り返りにも繋がり、互いに学び合うことができました。また、評価調査委員の皆様から具体的な問題点や取り組み方について教えて頂きましたので、真摯に受け止め今後取り組んでまいります。職員一同共通理解のもとに資質の向上に努めていきたいと思っております。ご指導ありがとうございます。

⑤評価細目の第三者評価結果（別添）

（別紙）

評価細目の第三者評価結果

1 共通項目

評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

I-1 理念・基本方針

I-1-（1） 理念、基本方針が確立されている。		第三者評価結果
	I-1-（1）-① 理念が明文化されている。	A
	I-1-（1）-② 理念に基づく基本方針が明文化されている。	A
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・理念に「自然・地域」「生きる力の基礎」「個の尊重・豊かな心・人とのつながり」「家庭の支援」を柱として明文化されている（市において統一されている）。</li> <li>・理念、基本方針から保育課程や指導計画まで一貫性を持って運営されている。</li> </ul>		
<p>改善できる点／改善方法：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本方針の中で、こども園独自で掲げている「養護」「教育」「食育」を、職員の行動規範として、十分に周知させるとともに共通理解を促す取り組みを期待する。</li> </ul>		
I-1-（2） 理念や基本方針が周知されている。		
	I-1-（2）-① 理念や基本方針が職員に周知されている。	A
	I-1-（2）-② 理念に基本方針が利用者等に周知されている。	C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・理念、基本方針は、保育課程や指導計画等で明示されており、職員へは職員会や施設内研修で周知されている。</li> </ul>		
<p>改善できる点／改善方法：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・認定こども園の初年度として、苦勞されている様子が伺える。理念、基本方針の周知は、職員としてはもとより、保護者や地域住民、関係機関等にも広く周知、理解されることが大切である。</li> <li>・当評価機関の実施した保護者アンケートの回収率が61%と低い。また、理念、基本方針の保護者への周知は、「理解していない、知らない」が44%と低い値となっている。こども園として努力されている様子は伺えるが、保護者との連携を再度見直しされたい。</li> </ul>		

I-2 事業計画の策定

I-2-（1） 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		第三者評価結果
	I-2-（1）-① 中・長期計画が策定されている。	—
	I-2-（1）-② 中・長期計画を踏まえた事業計画が策定されている。	—

<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国の評価基準の考え方とポイントで、「公施設については、施設長に与えられた職掌の範囲内を考慮したで評価する」と、明記されている。よって、この項目は、評価できない。</li> </ul>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
<p>I-2-(2) 事業計画が適切に策定されている。</p>		
	I-2-(2)-① 事業計画の策定が組織的に行われている。	B
	I-2-(2)-② 事業計画が職員に周知されている。	A
	I-2-(2)-③ 事業計画が利用者等に周知されている。	C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業計画については、全職員が参画して策定されており、周知と理解がなされている。</li> </ul>		
<p>改善できる点／改善方法：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業計画の各計画とは、保育指導計画・食育計画・防災震災計画・研修教育計画・人事計画、行事計画等のことをいう。これらを職員の参画や意見の集約を行い反映される仕組みを定められたい。</li> <li>また、保護者の意見・提言を反映させ、各計画を作成して、職員や保護者に共有されることを期待する。</li> <li>・各計画書は、同じ場所に保管し、職員で共有されたい。</li> <li>・今回の保護者アンケートにおいて「事業計画の説明を受け理解した」が34.6%と低い。保護者の理解が出来ていないため、今一度検討されたい。</li> </ul>		

### I-3 管理者の責任とリーダーシップ

I-3-(1) 管理者の責任が明確にされている。		第三者評価結果
	I-3-(1)-① 管理者自らの役割と責任を職員に対して表明している。	A
	I-3-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	B
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・認定こども園となった1年、多忙だったと思われる。</li> <li>施設長として、「子どもの最善の利益」を追求されていてこども園内外の課題に取り組み、責任と役割を明確に表明されていることが確認できた。</li> </ul>		
<p>改善できる点／改善方法：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「法令リスト一覧表」はあるが、同こども園としての当該法令や通達等をピックアップされて職員で共有されたい。</li> </ul>		
<p>I-3-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。</p>		
	I-3-(2)-① 質の向上に意欲を持ちその取組に指導力を発揮している。	A
	I-3-(2)-② 経営や業務の効率化と改善に向けた取組に指導力を発揮している。	—

<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設長として、こども園の役割、社会的責任を果たされ、こども園の良さや課題を正しく理解し指導力を発揮されている。</li> </ul>
<p>改善できる点／改善方法：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・恵那市の園経営重点項目の中で、「自己評価を園経営の改善に生かしその結果を公表することで開かれた園づくりを推進することが出来る」とあるので、こども園の質の向上のために自己評価を実施されたい。職務分掌を再度見直し、明確化されたい。</li> <li>・経営については、評価できない。</li> </ul>

評価対象Ⅱ 組織の運営管理

Ⅱ－１ 経営状況の把握

Ⅱ－１－（１） 経営環境の変化等に適切に対応している。		第三者評価結果
	Ⅱ－１－（１）－① 事業経営をとりまく環境が的確に把握されている。	—
	Ⅱ－１－（１）－② 経営状況を分析して改善すべき課題を発見する取組を行っている。	—
	Ⅱ－１－（１）－③ 外部監査が実施されている。	—
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人事については、法人で実施しているため、評価できない。</li> <li>・国の評価基準の考え方とポイントで「公共施設については、施設長に与えられた職掌の範囲内を考慮した上で評価する」と明記されている。よって、この項目は、評価できない。</li> </ul>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

Ⅱ－２ 人材の確保・養成

Ⅱ－２－（１） 人事管理の体制が整備されている。		第三者評価結果
	Ⅱ－２－（１）－① 必要な人材に関する具体的なプランが確立している。	—
	Ⅱ－２－（１）－② 人事考課が客観的な基準に基づいて行われている。	B
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人事管理は同こども園の運営主体である学校法人において実施されている。自己評価と合わせて、面談も年２回実施されている。</li> </ul>		
<p>改善できる点／改善方法：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人事考課の目的・手法は全社協の資料を参考に実施されたい。人事考課は、施設長が副園長を評価し、副園長が保育士を評価するなど職階レベルで実施されることが望ましい。人事考課と自己評価を合わせて職員の質の向上を期待する。</li> </ul>		

Ⅱ－２－（２） 職員の就業状況に配慮がなされている。		
	Ⅱ－２－（２）－① 職員の就業状況や意向を把握し必要があれば改善する仕組みが構築されている。	B
	Ⅱ－２－（２）－② 職員の福利厚生や健康の維持に積極的に取り組んでいる。	A
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・私学共済を利用した福利厚生が実施されており、職員も積極的に活用されている。</li> <li>・有給休暇取得について、施設長は範を示され職員にも声をかけられている。</li> </ul>		
<p>改善できる点／改善方法：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・就業状況において職員の意向や意見を分析し、課題に対してP D C A方式により改善されることを期待する。</li> </ul>		
Ⅱ－２－（３） 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。		
	Ⅱ－２－（３）－① 職員の教育・研修に関する基本姿勢が明示されている。	B
	Ⅱ－２－（３）－② 個別の職員に対して組織としての教育・研修計画が策定され計画に基づいて具体的な取組が行われている。	B
	Ⅱ－２－（３）－③ 定期的に個別の教育・研修計画の評価・見直しを行っている。	A
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・経験の浅い職員等に、園内研修においてレベルアップできるよう努力されている。</li> <li>・研修で得られた利点や参考事項等について、同ことも園内で共有されている。</li> </ul>		
<p>改善できる点／改善方法：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・質の向上とは「子どもの最善の利益を考慮し、人権に配慮した保育を行うためには、職員一人一人の論理観、人間性並びに職員としての職務及び責任の理解と自覚が基盤となること」（新保育所保育指針より）であり、求められる職員の在り方を技術水準や専門性の向上といった点から明確にした職員の教育・研修に関する組織の基本姿勢の確立に向けて再度見直しを期待する。</li> <li>・正規職員とその他の職員で異なる職員教育を行うことには課題があると感じたので、全職員の質的向上での教育・研修を見直しされたい。</li> </ul>		
Ⅱ－２－（４） 実習生の受入れが適切に行われている。		第三者評価結果
	Ⅱ－２－（４）－① 実習生の受入れと育成について基本的な姿勢を明確にした体制を整備し、積極的な取組をしている。	B
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設長は、次世代の人材育成の認識は十分感じられ、積極的に受け入れられている。</li> </ul>		
<p>改善できる点／改善方法：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・組織分担当表において、実習生の受け入れ担当を明記され、受け入れ時に園だより等で、保護者に知らせることが望ましい。</li> </ul>		

## Ⅱ－３ 安全管理

Ⅱ－３－（１） 利用者の安全を確保するための取組が行われている。		第三者評価結果
Ⅱ－３－（１）－①	緊急時（事故、感染症の発生時など）における利用者の安全確保のための体制が整備されている。	A
Ⅱ－３－（１）－②	災害時に対する利用者の安全確保のための取組を行っている。	A
Ⅱ－３－（１）－③	利用者の安全確保のためにリスクを把握し対策を実行している。	A
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>安全・危機管理及び保健や健康等に関するマニュアルを整備して実行している。また、怪我等に関する事項も記録し、再発防止に努めている。消防署立会いによる避難訓練等を実施し、結果を記録している。今年度から利用者（保護者）等に災害時緊急メール配信の体制を整備するなど、利用者の安全確保に取り組んでいる。</li> </ul>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

## Ⅱ－４ 地域との交流と連携

Ⅱ－４－（１） 地域との関係が適切に確保されている。		第三者評価結果
Ⅱ－４－（１）－①	利用者と地域とのかかわりを大切にしている。	A
Ⅱ－４－（１）－②	事業所が有する機能を地域に還元している。	A
Ⅱ－４－（１）－③	ボランティア受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	A
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>民生委員・児童委員との交流会を行っている。また、園児の地元小学校訪問や中学生の職場体験（３日間）や一時保育も多数（年間延べ1,000件程度）受け入れるなど、地域との関係に配慮した活動を行っている。ボランティアの受け入れについても門戸も開放しており、今後の対応が期待できる。</li> </ul>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
Ⅱ－４－（２） 関係機関との連携が確保されている。		
Ⅱ－４－（２）－①	必要な社会資源を明確にしている。	A
Ⅱ－４－（２）－②	関係機関との連携が適切に行われている。	A
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>恵那市の幼児教育課や教育委員会を中心に連携が確保されている。また、保育等の内容についても教育研究所の主幹級教諭による巡回指導が頻回にわたり行われている。その他、市所管の「元気プラザ」や「発達支援センター」などと連携している。</li> </ul>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

Ⅱ－４－（３） 地域の福祉向上のための取組を行っている。		第三者評価結果
	Ⅱ－４－（３）－① 地域の福祉ニーズを把握している。	A
	Ⅱ－４－（３）－② 地域の福祉ニーズに基づく事業・活動が行われている。	A
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 恵那市の所管課（幼児教育課）や保護者等の情報を基に支援ニーズを把握している。特に在宅で子育てをしている家庭のニーズが高い「一時保育」のほか、早朝を含む「延長保育」の支援に積極的に取り組んでいる。</li> </ul>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

### 評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

#### Ⅲ－１ 利用者本位の福祉サービス

Ⅲ－１－（１） 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		第三者評価結果
	Ⅲ－１－（１）－① 利用者を尊重したサービス提供について共通の理解をもつための取組を行っている。	A
	Ⅲ－１－（１）－② 利用者のプライバシー保護に関する規程・マニュアル等を整備している。	A
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 27年度園事業計画に理念等のほか「職員の心得」や「保護者支援」を明示し、職員の共通理解に資している。また、個人情報に関する基本方針を定め、情報の保護の徹底に努めている。</li> </ul>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
Ⅲ－１－（２） 利用者満足の上向上に努めている。		
	Ⅲ－１－（２）－① 利用者満足の上向上を意図した仕組みを整備し、取組を行っている。	A
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「日常の保育を大切にすす」ことを基本にしつつ、クラス別の懇談会（個人懇談を含む）や保護者会役員会に出席して利用者の意見等を聴き、保育等の参考にしている。</li> </ul>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
Ⅲ－１－（３） 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。		
	Ⅲ－１－（３）－① 利用者が相談や意見を述べやすい環境を整備している。	A
	Ⅲ－１－（３）－② 苦情解決の仕組みが確立され十分に周知・機能している。	A



Ⅲ-1-(3)-③	利用者からの意見等に対して迅速に対応している。	A
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日常的には「保育日誌」で保護者意見を積極的に把握している。意見箱の設置とともに、今年度（27年度）から苦情に適切に対応するため「苦情申し出窓口」を設置し、利用者にも周知した。また、第三者委員として主任児童委員2名を委嘱するなど、苦情解決組織の要件も適切である。利用者から意見が寄せられた場合にも、迅速に対応できる体制にあることが伺われる。</li> </ul>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

### Ⅲ-2 サービスの質の確保

Ⅲ-2-(1)	質の向上に向けた取組が組織的に行われている。	第三者評価結果
Ⅲ-2-(1)-①	サービス内容について定期的に評価を行う体制を整備している。	A
Ⅲ-2-(1)-②	評価結果に基づき組織として取り組むべき課題を明確にし、改善策・改善実施計画を立て実施している。	B
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年2回（8月・2月）5段階評価方式で自己評価を行い、管理者による各人の分析記録も適正である。</li> </ul>		
<p>改善できる点／改善方法：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後は、分析記録を基に課題等を精査し、事業運営や人材育成に資することを期待する。</li> </ul>		

Ⅲ-2-(2)	提供するサービスの標準的な実施方法が確立している。	第三者評価結果
Ⅲ-2-(2)-①	提供するサービスについて標準的な実施方法が文書化されサービスが提供されている。	A
Ⅲ-2-(2)-②	標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	A
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・同こども園の理念や基本方針のほか、市が定める実施方法（保育課程、年間・月間指導計画等）で行っている。なお、実施に際しては3歳未満児クラスや年長児クラス等の職員会議でフォローしながら対応している。</li> </ul>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
Ⅲ-2-(3)	サービス実施の記録が適切に行われている。	
Ⅲ-2-(3)-①	利用者に関するサービスの実施状況の記録が適切に行われている。	A
Ⅲ-2-(3)-②	利用者に関する記録の管理体制が確立している。	A

Ⅲ-2-(3)-③ 利用者の状況等に関する情報を職員間で共有化している。	A
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>記録は適切であり、文書の管理についても恵那市の方針に基づき適正に管理されている。その他、職員会議や保育日誌を中心に管理職から主任職及び一般職まで常に情報の共有に配慮した取り組みをしている。</li> </ul>	
改善できる点／改善方法：	

### Ⅲ-3 サービスの開始・継続

Ⅲ-3-(1) サービス提供の開始が適切に行われている。		第三者評価結果
Ⅲ-3-(1)-① 利用希望者に対してサービス選択に必要な情報を提供している。		A
Ⅲ-3-(1)-② サービスの開始にあたり利用者等に説明し同意を得ている。		A
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>恵那市が作成したホームページと園のパフレットを活用して対応している。なお、今年度（27年度）から認定こども園に移行したため、特に利用者説明には重点的に取り組み、同意を得ている。</li> </ul>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-3-(2) サービスの継続性に配慮した対応が行われている。		
Ⅲ-3-(2)-① 事業所の変更や家庭への移行などにあたりサービスの継続性に配慮した対応を行っている。		A
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「途切れない支援」に留意し、特に小学校との協力体制の確保に取り組んでいる。</li> </ul>		
改善できる点／改善方法：		

### Ⅲ-4 サービス実施計画の策定

Ⅲ-4-(1) 利用者のアセスメントが行われている。		第三者評価結果
Ⅲ-4-(1)-① 定められた手順に従ってアセスメントを行っている。		A
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>恵那市が定める各種書式に基づき適切にアセスメントを行っている。</li> </ul>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-4-(2) 利用者に対するサービス実施計画が策定されている。		
Ⅲ-4-(2)-① サービス実施計画を適切に策定している。		A
Ⅲ-4-(2)-② 定期的にサービス実施計画の評価・見直しを行っている。		A

<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 恵那市が定める各種書式に基づき適切に実施計画が策定されている。また、年度の中途には適宜見直し、修正等を行っている。</li> </ul>
<p>改善できる点／改善方法：</p>

評価対象Ⅳ 保育所保育の基本

Ⅳ－１ 養護と教育の一体的展開

	第三者評価結果
<p>Ⅳ－１－（１）保育所の保育の方針や目標に基づき、発達過程を踏まえ、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に即した保育課程を編成している。</p> <p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保育課程が保育の方針や目標に基づいて計画され、園児の成長発達を中心に構成・保育されている。また、親の就労状況に合わせてこども園の保育時間が３パターンに設定されているため、どの園児も保育に参加しやすいようになっている。</li> <li>・ 園児が朝夕登降園する時間に合わせ、近隣の住民が園児との会話を楽しみに待ち、園児に飼育している生き物を見せたり栽培している花を教えたりしている。JAで園児たちが野菜や花の苗を買い、畑で育てており、地域の住民が指導に来て園児と触れ合える環境も整っている。</li> </ul> <p>改善できる点／改善方法：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保育課程の編成は、定期的に評価し、評価に基づき見直されているが、どのように見直したか記録すると望ましい。</li> </ul>	A
<p>Ⅳ－１－（２）乳児保育のための適切な環境が整備され、保育の内容や方法に配慮されている。</p> <p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保育室は明るく衛生的で、温かな雰囲気の中で基本的な生活習慣が身につくよう配慮されている。</li> <li>・ 給食調理員も６名で調理されている。乳児の給食準備のために午前中は非正規職員を雇い、一人ひとりの生活や発達に合わせて食事が出来るように配慮されている。</li> </ul> <p>改善できる点／改善方法：</p>	A
<p>Ⅳ－１－（３）１・２歳児の保育において養護と教育の一体的展開がされるような適切な環境が整備され、保育の内容や方法に配慮されている。</p> <p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 朝夕の登降園時を利用して、園児の状態や育ち、日常の保育状況、成長発達の変化等を報告するなど、時間を有効に活用して保護者と連携している。</li> <li>・ ３歳未満児については、日常の保育状況を写真に撮り廊下に貼り、保護者が安心して預けられる保育を心掛けている。</li> </ul>	A

改善できる点／改善方法：	
IV-1-(4) 3歳以上児の保育において養護と教育の一体的展開がされるような適切な環境が整備され、保育の内容や方法に配慮されている。	A
良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> <li>・縦割り保育を計画的に実践し、園児自身が一人で友達を見つけ、「いれて」「いいよ」と言えるかわり合いが出来る援助を大切にした保育をしている。</li> <li>・運動会には、縦割り保育を活かした「でこぼこリレー」（3・4・5歳児混合チーム）と名づけた競技を実践、異年齢の友達とともに楽しみながら出来る活動を取り入れている。</li> </ul>	
改善できる点／改善方法：	
IV-1-(5) 小学校との連携や就学を見通した計画に基づいて、保育の内容や方法、保護者とのかわりに配慮されている。	A
良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育所児童要録を小学校に提出しているが、要録の中では見られない園児の姿が学校に行ってから見られることがあるので、小学校の職員が夏休みにこども園を訪問し実態を観察したり職員との情報交流を行ったりしている。</li> </ul>	
改善できる点／改善方法：	

#### IV-2 環境を通して行う保育

	第三者評価結果
IV-2-(1) 生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできるような人的・物的環境が整備されている。	B
良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育室は整理整頓され、園全体が清潔に保てるように配慮されている。</li> </ul>	
改善できる点／改善方法： <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育室の環境としての色彩や音、家具や遊具の素材・配置等に工夫し、園児自らが自由に遊びに取り組めるようなアイデアを生かした部屋飾りを検討されたい。</li> </ul>	
IV-2-(2) 子どもが基本的な生活習慣を身につけ、積極的に身体的な活動ができるような環境が整備されている。	A
良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> <li>・戸外で自由に遊ぶ時間や空間が確保され、遊びの中で園児たちが自ら進んで身体を動かすことが出来るような働きかけがされている。</li> </ul>	

改善できる点／改善方法：	
IV-2-(3) 子どもが主体的に活動し、様々な人間関係や友だちとの協同的な体験ができるような人的・物的環境が整備されている。	A
良い点／工夫されている点： ・縦割り保育を年間計画で見通しをもって実践している。運動会で「でこぼこリレー」と名づけ3・4・5歳児が順番に並び競争する。その時には5歳児は3・4歳児を気遣う等のほほえましい姿が見られる。10月以降からは、週に一度、異年齢グループで1日を過ごし、園児たちが協同して活動できるような働きかけを実践する中で、社会的なルールを身につけていくように配慮されている。常に異年齢交流を密に保育内容に取り入れ、実践されている。	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(4) 子どもが主体的に身近な自然や社会とかかわれるような人的・物的環境が整備されている。	A
良い点／工夫されている点： ・恵那市の中心部であるが、環境に恵まれ近隣の方達には花や野菜、小動物を見せてもらい触れ合う機会が毎日のようにある。散歩や行事等で見つけてきた草花を保育室に飾り、図鑑で調べる等、物的環境に恵まれている。また、図書館の先生による読み聞かせやALT活動を毎月実施してもらうなど人的環境にも恵まれている。	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(5) 子どもが言葉豊かな言語環境に触れたり、様々な表現活動が自由に体験できるような人的・物的環境が整備されている。	B
良い点／工夫されている点： ・園児が言葉豊かな言語環境に触れたり、様々な表現活動が自由に体験できたりする工夫がされている。	
改善できる点／改善方法： ・園児が遊びの中で自分自身の興味・関心に応じて自由に歌ったり踊ったり、楽器を触って楽しめるような工夫の見直しをされたい。	

#### IV-3 職員の資質向上

IV-3-(1) 保育士等が主体的に自己評価に取り組み、保育の改善が図られている。	第三者評価結果
	A
良い点／工夫されている点： ・保育士が年度当初に行う自己評価により、自らの保育実践を振り返ることで評価・反省を実施し、次年度につなげている。園内研修では改善やスキルアップに取り組み、専門性の向上に努めている。	

改善できる点／改善方法：

評価対象V 子どもの生活と発達

V-1 生活と発達の連続性

V-1-(1) 子ども一人ひとりを受容し、理解を深めて働きかけや援助が行われている。	第三者評価結果 A
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭環境や生活リズム、身体的成長の差から生じる園児の実態をじっくりと観察して個別に把握し、園児一人ひとりの発達に合わせた保育を心がけている。</li> </ul>	
改善できる点／改善方法：	
V-1-(2) 障害のある子どもが安心して生活できる保育環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。	A
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・障がいのある園児には、必要に応じ専門機関から相談助言を受けられるようになっており、園児の生活の質を高めるようなかかわりをしている。</li> </ul>	
改善できる点／改善方法：	
V-1-(3) 長時間にわたる保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。	A
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・長時間保育は、園児中心ではなく親の支援が必要な方が多いので園児の生活リズムが整われるよう、職員間の引継ぎはもちろんのこと、保護者との連携を大切にしている。</li> </ul>	
改善できる点／改善方法：	

V-2 子どもの福祉を増進することに最もふさわしい生活の場

V-2-(1) 子どもの健康管理は、子ども一人ひとりの健康状態に応じて実施している。	第三者評価結果 A
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・看護師が常勤しており、園児の健康や衛生面については、一人ひとりの健康状態に応じた健康管理を実施している</li> </ul>	

改善できる点／改善方法：	
V-2-(2) 食事を楽しむことができる工夫をしている。	A
良い点／工夫されている点： ・園児が育てた野菜の収穫や食材を利用して、5歳児が中心となりクッキングを行い、園全体の交流につなげている。 ・園児たち自身が育てた野菜や果物なので、お家では食べられなかった野菜がこども園では食べることができる等、食を楽しむだけでなく、食に関する豊かな経験活動が実践され、保護者からも喜ばれている。	
改善できる点／改善方法：	
V-2-(3) 乳幼児にふさわしい食生活が展開されるよう、食事について見直しや改善をしている。	A
良い点／工夫されている点： ・午前中を担当している職員や幼児部門を担当している職員など、6名の調理員で調理している。3歳未満児に適した細かな心遣いであり、食事内容の見直しや改善により、園児にふさわしい食生活が展開されている。	
改善できる点／改善方法：	
V-2-(4) 健康診断・歯科健診の結果について、保護者や職員に伝達し、それを保育に反映させている。	A
良い点／工夫されている点： ・健康診断・歯科検診の結果は保護者に通知し、異常のある園児には、看護師が個別に指導を行い、保護者に治療結果を報告する等、その後の経過についても把握し、保育に反映させている。	
改善できる点／改善方法：	

### V-3 健康及び安全の実施体制

V-3-(1) アレルギー疾患、慢性疾患等をもつ子どもに対し、主治医からの指示を得て、適切な対応を行っている。	第三者評価結果
	A
良い点／工夫されている点： ・必ず主治医による診断書を提出した上で、保護者、担任、調理師、看護師、施設長が面談を行い、除去食等を提供している。アレルギー疾患、慢性疾患等をもつ園児について、全職員に一覧表で表示し、職員会で確認する等のいろいろな方法により、安全を重視した個別対応ができるようにしている。	

改善できる点／改善方法：	
V-3-(2) 調理場、水周りなどの衛生管理が適切に実施され、食中毒等の発生時に対応できるような体制が整備されている。	A
良い点／工夫されている点： ・調理師や看護師が分担して清掃を重点的に行い、常に清潔に保てるよう、衛生管理に取り組んでいる。	
改善できる点／改善方法：	

評価対象VI 保護者に対する支援

VI-1 家庭との緊密な連携

	第三者評価結果
VI-1-(1) 子どもの食生活を充実させるために、家庭と連携している。	A
良い点／工夫されている点： ・毎日遊戯室の前に給食展示が実施され、降園時にそれを目にした親子の会話が膨らんでおり、ほほえましい姿が見られた。 ・発育期にある園児の食育の重要性を保護者に伝えるよい環境となっている。	
改善できる点／改善方法：	
VI-1-(2) 家庭と子どもの保育が密接に関連した保護者支援を行っている。	A
良い点／工夫されている点： ・園児の成長が感じられたときには、お便り帳だけでなく、毎日の送迎時に短時間ではあるが、直接成長を伝え喜びを共有している。また、保護者と共通理解を得る機会を設けるために、個別懇談と固定的にとらえるのではなく、個別か集団での懇談を希望するか調査し、保護者が参加しやすい方法を考案している。	
改善できる点／改善方法：	
VI-1-(3) 子どもの発達や育児などについて、懇談会などの話し合いの場に加えて、保護者と共通の理解を得るための機会を設けている。	A
良い点／工夫されている点： ・懇談では、保護者から個別懇談もしくは集団懇談の希望を取り保護者が参加しやすい方法を考案し、保護者と共通理解を得るための機会としている。懇談内容もビデオ参観を行い、園での園児の様子を上映し、鑑賞し、懇談するなど保護者とのコミュニケーションを図るための工夫がなされている。	



改善できる点／改善方法：	
VI-1-(4) 虐待に対応できる保育所内の体制の下、不適切な養育や虐待を受けていると疑われる子どもの早期発見及び虐待の予防に努めている。	A
良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の民生委員・児童委員と連携をとり、気になる点はすぐに子育て支援課と連携を図るなど常に報告・連絡・相談を大切にしている。</li> <li>・毎日園児の心身の状態を常に配慮し、変化に気付けるように職員が一丸となって一人ひとりの園児を大切にしている。</li> </ul>	
改善できる点／改善方法：	

評価対象Ⅶ 個別サービス着眼点（岐阜県独自項目）

Ⅶ-1 安全管理面でのサービス

	第三者評価結果
Ⅶ-1-(1) 外部からの侵入に対する対応策がとられている。	A
良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> <li>・外部の専門業者にセキュリティの業務を委託している。</li> </ul>	
改善できる点／改善方法：	

Ⅶ-2 保護者とのコミュニケーション

	第三者評価結果
Ⅶ-2-(1) 保護者の保育参加を促すような工夫をしている。	A
良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> <li>・年度の初めに年間行事計画等を周知すると共に、保育参観やクラス懇談会、親子遠足などを企画して参加を促している。</li> </ul>	
改善できる点／改善方法：	
Ⅶ-2-(2) 保護者会組織等への活動の援助や意見交換を行っている。	A
良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者会は規約に基づいて運営している。場所の提供をはじめ役員会には適宜施設長等が出席し意見交換等を行っている。保護者会の諸活動には常に積極的に協力する体制にある。</li> </ul>	

改善できる点／改善方法：

VII-3 保育所・幼稚園・小学校との連携

	第三者評価結果
VII-3-(1) 保育所・幼稚園・小学校との連携した取組を行っている。	A
良い点／工夫されている点： ・卒園児の授業参観や教員との懇談会に参加している。また、小学校教員がこども園を訪問し園児の様子を見学するなど緊密な連携が確保されている。	
改善できる点／改善方法：	